

## 会社概要

(2025年3月31日現在)

社名 日東紡(登記名:日東紡績株式会社)  
本店所在地 福島県福島市郷野目字東1番地  
本部所在地 〒102-8489 東京都千代田区麹町二丁目4番地1  
創業年月 明治31年2月 郡山絹糸紡績株式会社(郡山)設立  
大正7年4月 福島精練製糸株式会社(福島)設立  
大正12年4月 日東紡績株式会社創立  
資本金 196億円  
従業員 (連結)2,745名 (単体)825名  
ウェブサイト <https://www.nittobo.co.jp/>

### ●事業拠点・主なグループ会社

大阪支店	福島事業センター
名古屋支店	富久山事業センター
日東グラスファイバー工業(株)	日東グラステックス(株)
NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd.	日東紡アドバンテックス(株)
Baotek Industrial Materials Ltd.	パラマウント硝子工業(株)
ニッターホームメディカル(株)	日東紡グローバルトレーディング(株)
Nittobo America Inc.	(株)日東紡テクノ
富士ファイバーグラス(株)	その他7社

### ●取締役

(2025年6月19日現在)

取締役 辻 裕一	社外取締役 藤重 貞慶
取締役 多田 弘行	社外取締役 内藤亜雅沙
取締役 松永 隆延	社外取締役 中島 康晴
	社外取締役 三井田 健

### ●執行役

(2025年6月19日現在)

代表執行役会長 辻 裕一*	執行役 畑中 克哉
代表執行役社長 多田 弘行*	執行役 伊藤 正毅
常務執行役 林 寿信	執行役 中村 幸一
常務執行役 岡久 靖	執行役 福島 雅夫
上席執行役 梶田 明正	執行役 谷田 祐之
上席執行役 梶川 浩希	執行役 安田 照太郎
	執行役 三上 雄広

※は取締役兼務

### ●技術統括SV

(2025年6月19日現在)

上席技術統括SV 五十嵐和彦 技術統括SV 須釜 裕司

## 株式情報

(2025年3月31日現在)

### ●株式の状況

発行済株式総数 37,723,012株 株主数 10,435名

### ●所有者別分布状況

金融機関 39.28%	その他国内法人 22.71%	外国法人等 19.87%	個人・その他 9.86%
証券会社 5.25%		自己株式 3.03%	

### ●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,751	10.25
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,471	6.76
住友不動産株式会社	2,383	6.52
日本生命保険相互会社	1,614	4.41
第一生命保険株式会社	1,316	3.60
住友生命保険相互会社	1,082	2.96
エア・ウォーター株式会社	997	2.73
株式会社東邦銀行	905	2.47
株式会社みずほ銀行	800	2.19
石油資源開発株式会社	660	1.80

※持株比率は、自己株式を控除して計算しています。  
なお、自己株式には株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式は含まれていません。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月中旬	
基準日	定時株主総会の議決権	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
公告方法	当社ウェブサイト内の下記アドレスに掲載します。 <a href="https://www.nittobo.co.jp/">https://www.nittobo.co.jp/</a> ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	
上場取引所	東京証券取引所プライム市場(証券コード3110)	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	
郵便物送付先 電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝休日を除く9:00~17:00)	

※詳細は当社のウェブサイト(<https://www.nittobo.co.jp/>)をご参照ください。

## 日東紡績株式会社

東京本部  
〒102-8489  
東京都千代田区麹町二丁目4番地1

証券コード:3110

# 第164期 日東紡 株主通信

2024年4月1日~2025年3月31日

### ■株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第164期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の業績および取り組みについてご報告申し上げます。

当期における世界経済は、欧米でのインフレに沈静化の兆しが見られたものの、米国での政権交代や中国の景気低迷などの影響により、不安定な状態が継続しました。わが国経済は、企業収益や設備投資に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調が継続した一方、不安定な為替相場、原材料・エネルギーコストの高騰、人件費の上昇などにより、先行き不透明な状況は継続しました。

このような環境の下、当社グループは長期ビジョン『Big VISION 2030』の実現に向けて新中期経営計画(2024-2027年度)をスタートしました。持続可能な社会実現に向け、「環境・エネルギー」「デジタル化社会」「健康・安心・安全」に貢献するグローバル・ニッチNo.1を創造し続ける企業グループを目指しています。

株主の皆様には引き続き倍旧のご支援とご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

### ■第164期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の業績

当期は、電子材料事業を中心に高付加価値品の販売が好調に推移しました。この結果、連結売上高は前期比16.9%増収の1,090億円、営業利益は前期比96.1%増益の164億円、経常利益は前期比80.1%増益の176億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比76.0%増益の128億円になりました。



取締役 代表執行役社長

多田 弘行

Nittobo

2024年度の日東紡グループの主な取り組みをご紹介します。

## TOPIC 1

### 「日東紡 福島県職業訓練校奨学基金」を設立

2024年9月、公益信託「日東紡 福島県職業訓練校奨学基金」を設立しました。本基金は、ものづくりを学び、産業界で働くことを目指す福島県立テクノアカデミーの学生に対し奨学金を給付するものです。当社創業の地である福島県の皆様への感謝を示すとともに、未来を担う世代の方々が生き生きと働き、福島から世界へ飛躍されることを願い、若い世代の支援と福島県の発展に引き続き貢献していきます。



## TOPIC 3

### 血清IgG4測定試薬の台湾での販売が開始

2025年2月、当社の100%子会社であるニトローポーメディカル(株)は、血清IgG4測定試薬について台湾食品医薬品局の承認を受け、ニトローポーブランドである「N-アッセイ」として台湾での販売を開始しました。血清IgG4測定は、自己免疫性膵炎などのIgG4関連疾患の診断補助や治療中のモニタリングにも有用なため、個々の病態の治療反応に応じた個別化医療が推進され、患者様のQOLの向上に貢献することが期待されます。



## TOPIC 2

### 新規事業創出に向け、(株)サイキンソーへ出資



2024年7月、ヒトの腸内細菌叢解析データを用いた様々なサービスを展開する(株)サイキンソーへ出資しました。当社が体外診断用医薬品の製造販売経験で培ったメディカル領域の知見と、同社が保有するヘルスケア領域の膨大なデータを融合させ、メディカル・ヘルスケアの両軸での新規事業の創出を加速させていきます。当社は次の100年に向け、今後も新規事業創出に積極的に取り組んでいきます。

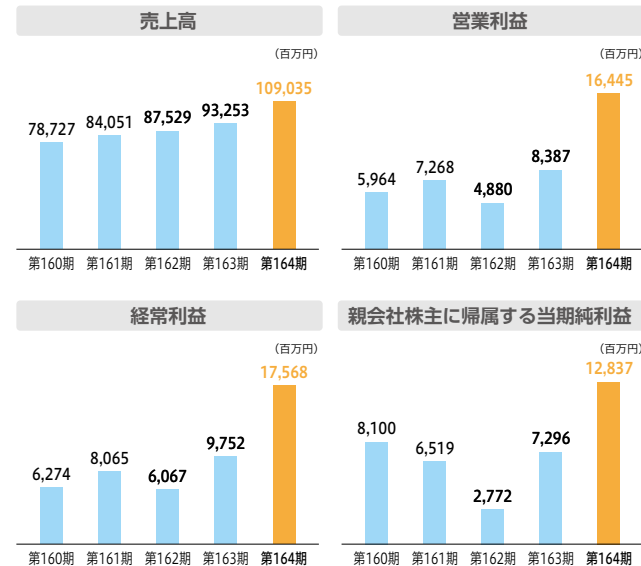
## TOPIC 4

### 富久山事業センターで小学生向けに見学会を実施

2024年10月、富久山事業センターで郡山市内の小学生18名を対象に見学会を実施しました。児童たちが近隣企業のSDGsへの取り組みを学習する一環として実現したものです。当日は、当社グループの事業内容や環境への取り組みを紹介しました。展示されているグラスファイバーを見て、児童たちが「すごい！」と歓声を上げていたのが印象的でした。地域との交流を通じ、子どもたちのものづくりや環境への関心を育む貴重な機会となりました。



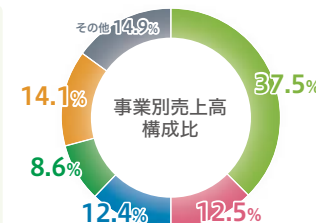
## 財務ハイライト(連結)



## 事業概況

### 電子材料事業

電子材料事業では、AIサーバー向けの旺盛な需要の継続により、スペシャルガラスの販売が好調に推移し、収益に貢献したことにより、増収増益となりました。



### メディカル事業

メディカル事業では、体外診断用医薬品の販売は堅調に推移する一方で、世界的なインフレ影響を受けたことにより、増収減益となりました。

### 複合材事業

複合材事業では、販売は前期を上回ったものの、生産設備の定期修繕に伴うコストアップなどの影響を受けたことにより、増収、営業損失となりました。

### 資材・ケミカル事業

資材・ケミカル事業では、原材料を中心とするコストアップの影響を受けたものの、販売は値上げの寄与もあり前期を上回り、増収増益となりました。

### 断熱材事業

断熱材事業では、高性能断熱材の販売が堅調に推移したものの、コストアップなどの影響を受けたことにより、増収減益となりました。

## 配当金のお受け取りに関するご案内

### 配当金領収証が同封されている株主様へ

配当金は銀行口座や証券口座振込によるお受け取りをお勧めします。

配当金の受け取り方法を振込に変更いただくことで、今後の配当金の安心・確実なお受け取りが可能になります。

#### 1. 銀行口座でのお受け取り

個別銘柄指定方式	配当金を銘柄ごとにご指定の銀行等の口座で受け取る方法
登録配当金受領口座方式	すべての銘柄の配当金を1つの銀行等の口座で受け取る方法

#### 2. 証券口座でのお受け取り

株式数比例配分方式	お取引の証券会社の証券口座で配当金を受け取る方法
-----------	--------------------------

変更のお手続きに関しては、お取引のある証券会社等に直接お問い合わせください。

特別口座の方は下記フリーダイヤルにて書類のご郵送、またはみずほ信託銀行本・支店でもお手続き可能です。(お届印が必要です) お手続きについてご不明な場合は、下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

みずほ信託銀行 証券代行部 ☎0120-288-324 受付時間：平日9:00~17:00(土曜・日曜・祝日・銀行休業日を除きます)

[郵送物送付先] 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号